

実際にインターンシップを 経験した先輩たちの感想



実際に業務を体験し、企業の方々と交流する中で、ネットで調べたり人に聞いたりするだけでは得られない、情報や経験、人脈を得ることができた。地元企業に興味がある人は、絶対に参加した方がいいと思う。

大学院への進学を考えている人でも(学部生の時に)行くべきだと思う。

とても学ぶことの多い実習となります。

充実した時間を送ることができました。更に半導体に興味を持つことができたため半導体の勉強が時間が空いた時にできればなと思いました。

いい経験になりました、就活にも役立つと思います！

勇気を持って頑張ってください。

自分があまり興味のない企業だとしても、行ってみると視野が広がるので色んなインターンシップに行くべきだと思います。

就活に対してネガティブなイメージを持っていましたが、実際早めに参加してみて、これから先の就活の不安が少しなくなりました。

色々なことを経験できる機会が得られて良かったです。

学校のOB、OGの方とのランチ会や、実習のときなど社員の方との交流する時間が多く設けられていたため、質問や相談などでたくさんお話を聞くことができたので良かったです。社員の方々は暖かく受け入れてくださるため、普段は積極的に行動することが苦手だという人も挑戦してみるといいかと思います。

積極的に取り組むことで将来の構想に立体感が生まれるので、ぜひ頑張ってください。

働くイメージやその企業の特徴や雰囲気を知ることができるので、インターンシップには参加して欲しいと思います。自分が就職したい企業には、必ず参加し、そうでなくても、業種や職種について理解が深まるのでおすすめです。

インターンは自分の不足する部分を人に気付かされる場でもあるので積極的に参加して欲しい。

企業のイメージや働くことに対するイメージが持てた。

初めての経験ばかりで、インターンシップに参加して良かった。

自分が社会で活躍するためにはまだ自分の能力を上げる必要があると気付かされた。

私は、就職活動の軸として「やりたいこと」が決まっていた、それだけを見て就職先を探していた。しかし、全く別業種で労働条件の異なる企業へインターンシップへ参加することで、その労働条件を一部体験することができた。この経験から希望する業界には、個人的に労働環境等の問題がなかっただけで、その部分についても自分の中で条件があったことに気づけた。そのため、就職先として興味のない業界や企業であっても、インターンシップに参加するメリットはあると感じた。

本当にたくさんの学びがありました。産業衛生科学科の授業に関する安全や衛生などを深く調べ、有意義なものになったので強くおすすめしたいです。ぜひ参加していただきたいと思います。

今回のインターンシップではいわゆるものづくりの現場を実際に見たり経験したが、その中でもやはり安全衛生というのは第1に考えられているのだなと思った。特に工場で溶接や切削を行う際にはアラートや作業員が所定の位置に立たないと作動しないものもあり、考えられてると感じた。先輩方から勧められて行ったのだから、やはり得られるものしかなく来年度もこちらの株式会社石橋製作所様を後輩に勧めたいと思った。

初日の社長とお話、最終日の成果報告会で自分の意見を発信する機会を持ってました。それにより、改めて自分は意見を発信することが得意なのだと自信を持つことができました。こうした普段できない体験をすることで自分の得意や苦手が見えてくると学びました。実習ではご迷惑をおかけした場面もありましたが、優しく対応してくださり大変有難かったです。後輩へのメッセージとして、不安に囚われすぎずに立ち向かってほしいと思います。限られた機会なので、積極的に質問したり、自分の意見を伝えてみるのも良いと思います。応援しております。

社会人では自分自身の時間を得ることの大変さと仕事における責任の重さを知ることができてよかった。また、学校で学んだ内容が基礎として生かされると知ることができた。ほかのインターン生に遅れをとることがあったため勉強に励み成長したいと思った。

大学で学んでいる数学が生かされている場面には遭遇してないが、材料力学で学んだ内容が少し入っていた部分があったので、勉強していてよかったなと思った。また、今回は体験できなかったが、様々な溶接の方法を間近で見せていただいていた、もっと興味が沸いた。

一緒に参加した、大学院生や高専生の知識量に感銘を受けた。

知らない人と協力して同じ目標を達成する大変さを学べた。

座学だけでも理解はできるが実感が湧かず、実際の現場でどのように用いられているのかの実感を得られないため、実際の現場を見る機会があるのならば、積極的に参加した方が良いでしょう。これまで座学であり、関連する分野であっても詳しく行っているのは企業でのみという分野もあり、そういう分野は特に想像とは異なっていることがあるので、参加した方が良いことに気づいた。

R7年度に先輩たちがインターンシップに参加した企業

- 【北九州市八幡東区】 (株)アドバンテスト九州システムズ、(株)山本工作所
- 【北九州市八幡西区】 計測検査(株)、鶴見化学工業(株)九州工場、西日本環境リサーチ(株)平川産業(株)、平和技研(株)、三島光産(株)、(株)C&Gシステムズ
- 【北九州市小倉北区】 (株)カンノ製作所、(株)河野建築設計事務所、(株)新大倉、新日本非破壊検査(株)(株)タカギ、八祥産業(株)
- 【北九州市小倉南区】 (株)戸畑ターレット工作所
- 【北九州市若松区】 (株)エコウッド、(株)若港
- 【北九州市戸畑区】 九州化学工業(株)
- 【北九州市門司区】 エアーテック(株)、新北九州工業(株)
- 【直方市】 (株)石橋製作所
- 【遠賀郡水巻町】 ヴェオリア・ジェネッツ(株) 苅田営業所
- 【鞍手郡鞍手町】 (株)ワークス

Information

インターンシップ申込先(相談先) Internship application Place (consultation place)

- 九州工業大学・・・各キャンパス キャリア支援室
- 北九州市立大学・・・国際環境工学部 学務課学生係
- 早稲田大学・・・大学院情報生産システム研究科事務所 学務係
- 北九州工業高等専門学校・・・学生課キャリア支援室
- 産業医科大学・・・教務課(産業保健学部担当)

＜フォーラムに関するお問合せ＞

北九州地域産業人材育成フォーラム事務局 インターンシップ担当
TEL:093-541-3122 月曜日～金曜日 午前9:00～午後5:00 Mail: info-jinzai@kpec.or.jp

インターンシップ実施登録企業情報 Registered company information for internship

北九州地域産業人材育成フォーラム インターンシップ情報サイト
https://www.kpec.or.jp/jinzai/_internship/

企業情報
随時更新



君の進むべき道を決める第一歩
インターンシップに参加しよう！

北九州の地元企業で インターンシップを 体験しよう!!

Experience an internship at a local company in Kitakyushu!

北九州地域産業人材育成フォーラム
インターンシップ 2026

現場が教室に!
まちが学校に!



短期集中&ちよつと体験派
短期インターンシップ
Short-term internship
実施期間 5～10日間(終日)

無給
no paid

- 5～10日間の研修
会社説明・工場見学・現場実習(課題発見・解決)・先輩社員との懇談などさまざまな内容を一気に経験

じっくり&ガッツリ派
長期インターンシップ

Long-term internship

実施期間 約3～6ヵ月(終日)

- 約1ヵ月程度の研修
I. 会社説明 II. 職場実習
- 約2～5ヵ月程度の研修
授業の履修状況をふまえ、週1～2日程度の勤務
- 実習の内容によっては、有給になることもあります
※実習の内容によっては、有給になることもあります

フォーラムを活用して

北九州の地元企業でインターンシップを体験しよう！

Experience an internship at a local company

インターンシップ実施登録企業情報
Registered company information for internship
産業人材育成フォーラムインターンシップ情報サイト
https://www.kpec.or.jp/jinzai/_internship/



なぜ、インターンシップに行くの？

インターンシップは、
学生の時に「社会人になる練習」をすること

- 本当にその仕事に必要な知識・技術・意識などを学ぶ・知ることができる
→ 要らないと思っていた事が実は必要だった！
- 業界・企業の今の姿を自分の目で確認・体験 など

もちろん、経験しなくても就職はできるけど、インターンシップは全国で積極的に実施。



一方、自分は本やネットなどで調べただけ...
という事になる可能性も！

📍 ということは、
一緒に入社した同期は...

インターンシップを経験し、自分にあった企業を選択し、
社会人基礎力というスキルも身に付け就職している
(一歩も二歩も先にいる)



実は、就職後(卒業後)にも重要になってくるのがインターンシップ

どんな視点で参加したら良いの？

ヒント 01 ITの普及と進化でバーチャルでコトが足りる時代ですが、実際のビジネスの現場では三現主義が不可欠です。

三現主義とは、「現場」「現物」「現実」の3つの「現」を重視し、机上ではなく、実際に現場で現物を観察して、現実を認識した上で、問題の解決を図らなければならないという考え方のことです。

ヒント 02 貴方の専門知識と技術で会社に貢献(実践・推進)する立場になったつもりで、観察、体験、会話を通じて、課題発掘、対策考案する。

専門知識を生かす為には貴方の
● コミュニケーション能力
● ドキュメンテーション能力・理解及び探究心を試す機会、それもインターンシップの目的の1つです。

行き先を決める時のポイントは？

- 01 業界で選ぶ** ▶ 専攻や研究内容に関連するような分野から選ぶのも○
- 02 職種で選ぶ** ▶ フォーラムのインターンシップ先には学科問わず参加できる企業が多数揃っています。自分の興味のある職種で選ぶのもオススメ
- 03 インターンシップの内容や期間**
▶ 体験したい目的や得たいスキルや知識が決まっている人、時間が限られているけど学びたいと思っている人は、内容や期間で選ぶのも○

注意したいポイント！
こだわりすぎないこと。「自分はこの業界・企業しか行きたい」と固執してしまうと、自分の視野を狭めてしまいます。将来就いてみたい仕事と異なっても良い

➤ むしろ自分が将来就職したい会社、仕事と異なることを経験できるチャンスと捉えよう



インターンシップのながれ

まずは、学校でインターンシップについて資料を入手！

企業の詳細やインターンシップの内容・実施日程・応募条件等をしっかり確認したら、
インターンシップにチャレンジ(エントリー)してみよう。

- **じっくり&ガッツリ派**
→ 長期(3ヶ月~半年)：企業と一緒に課題解決に取り組むなど長期間ならではの経験も
- **短期集中&ちょっと体験派**
→ 短期(5~10日間 夏期休暇中)：工場や職場の見学から実務経験など短くてもぎゅっと凝縮

短期集中&ちょっと体験派 短期インターンシップ

Short-term internship

【期間】 5~10日間

期間、内容、さまざまな企業がそろっています。 ※日程調整可の企業もあり
どんな学科・専攻でも応募可能!という企業も多数ありますので、実習内容を読んで、興味ある企業のインターンシップにぜひ参加してみてください。



【形態】 無給 (no paid)

- **5~10日間の研修**
会社説明・工場見学・現場実習(課題発見・解決)・先輩社員との懇談などさまざまな内容を一気に経験

【スケジュール例】

	月	火	水	木	金
午前 8:30~12:00	5~10日間 (終日・連続して実施)				
昼休み					
午後 13:00~17:30					

夏期休暇期間外も、
希望があれば短期ISも対応します

いざインターンシップへ！

学内の**インターンシップ説明会**に参加！

インターンシップの種類や単位申請の方法などの詳しい話があるので、行く行かないに関わらず、学内説明会には参加しておこう。

インターンシップが気になる地元北九州の企業があったら、説明会や研究会等の実施有無を確認。
気になる企業が出展する説明会があったら、積極的に参加し最新情報を収集しよう！

インターンシップの内容から就活に向けての心構えなど、皆さんの素朴な疑問に答えてくれます。本格的な就活や面接前に不安なことや疑問点など質問をするチャンス。社長や人事の方と話すことも出来るかも?!

じっくり&ガッツリ派 長期インターンシップ

Long-term internship

【期間】 約3~6ヵ月(終日)

インターンシップ開始前に、企業としっかり打ち合わせを実施!
専攻や興味のある事なども聞き取りを行い、実習の詳細な内容を決定します。また日程も、授業の履修状況や通勤時間なども考慮し、無理なく参加出来るよう調整します。
担当の社員の方とともに、事業課題に即したミッションに取り組めます!

【形態】

- **約1ヵ月程度の研修**
I. 会社説明 II. 職場実習

【スケジュール例】

	月	火	水	木	金
午前 8:30~12:00	週に1~2日間 (企業と調整できれば半日でも可)	授業	授業	授業	
昼休み					
午後 13:00~17:30					

- **約2~5ヵ月程度の研修**
授業の履修状況をふまえ、週1~2日程度の勤務
- **企業の一員として課題発見・解決に取り組む**
※実習の内容によっては、有給になることもあります

アルバイトとインターンシップは何が違うの？



- 1 インターンシップは能力(評価)を稼ぎ、バイトはお金を稼ぐ場所**
アルバイト 学業のかたわら、収入を得るための仕事をする。つまり、お金を得る手段。
インターンシップ 自分にあった仕事の適性を把握したり、仕事の内容を知り、技能を身につけたりすることが可能。つまり、就業体験によって自己理解をする手段。
- 2 アルバイトは“額”に、インターンシップは“脳”に汗をかく**
インターンの仕事には、貴方のキャリアにつながる業務を設けていることが大半です。正社員と同様に「マニュアル通り」ではなく「成果を出す」思考と行動が求められる。
- 3 アルバイトは“時間”に、インターンシップは“自分”に価値をつける**

自己理解(適性)が目的? 技能習得が狙い? インターンシップは目的意識を持って取り組むことが大切!

POINT フォーラムインターンシップの注目ポイント!

- 1 北九州市内および近郊の企業がたくさん揃っています**
→ 学校や自宅の近くでのインターンシップ参加が可能
- 2 開発から製造まで一貫して行っている企業が多い**
→ 1つの部署だけではなくトータルでの職場体験出来る
- 3 1年生、2年生もOK!**
→ 早期のインターンシップによって、これからの大学生活や人生観(職業観)も変わります!
- 4 経営層や経営者と接する機会が得られる**
→ 将来、ご自身で起業を目指す方は絶好の機会
- 5 地元企業と大学が連携しているインターンシップです**
→ 何かあればすぐ相談できるフォロー体制がしっかり